

百合りあんと。百合風俗体験記



# 百合りあんと。百合風俗体験記

みによつて 綾川ちゆき

2019年12月8日 発行

## はじめに

はじめまして、元セクシーネット声優の綾川ちゅきです。セクシーネット声優というのは、セクシー女優さんのネット声優版です。ネット声優っていうのが、素人の声優真似っこみたいなことをやつてる人のことで、私はその中でもニッチな「実演音声」というものに主に出演している人でした。

実演音声というのが、オナニー や セックスしている様子をありのまま収録してそれを作品として出す同人作品です。まあ簡単にいうと、とにかくすべきな声を出すお姉ちゃんしてました。

現在は、結婚を機にセクシーネット声優を引退し、セクシーネット声優のプロデュースや、実演音声サークルさんにアドバイスをする人をしてます。

実は私、セックスの経験が割と少ないです。26歳まで処女だったので、えーといまアラサーなので。はい、分かります？ 彼氏いない歴2年齢だった上に女子校出身だったので、本当にセックスの経験が片手で足りるんです。AVとか見てるだけやと、わからんことつてあるじゃないですか。女性の肉体について、味、匂い、触り心地。そういうのをリアルに知りたいなーと思つたんです。

ああ、そもそもなんで女体について知りたいかと言いますと、レズセックスものの作品を収録したことがありました、経験不足から、楽しみきれない部分があつたんですね。

「これでいいのかな？ 大丈夫かな？？」

つてビビりまくつておりまして。そんなこんなで、もつとセックスをがつづり楽しみたい！！と思つてたんですね。

でも、結婚したので男性とするわけにいかないじゃないですか。妊娠とかしても困るし。そもそも私、女体が好きなんですよ。

なので「

そうだ、レズ風俗に行こう！」

つてなりました。なんでやねん？

レズ風俗に行くことは、相方に言つてないですが

「女同士なら浮気じゃないよね？！」

という問い合わせして

「ええ～w」

と冷笑をいただいてますのでOKと受け取りました。チキンでヘタレなくせに、妙に行動派。

綾川ちゆきという一般女子の、大阪や東京のレズビアン風俗に行つてきたレポをお楽しみいただけないと嬉しいです。

2019年12月8日 綾川ちゆき

## 目次

はじめに

レズビアン風俗行つてみたレポ 01 ライフ様

レズビアン風俗行つてみたレボ 02 ナナさん 01

レズビアン風俗行つてみたレボ 03 ナナさん 02

おわりに

セクシーネット声優プロデューサー活動について

セクシーネット声優募集

特典やおまけなど

4  
3

4  
0

3  
9

3  
7

2  
6

1  
2

5

2

## レズビアン向け風俗行ってみたレポ ライラ様

私が行つたのは、ビアン向け風俗。入つたのは ライラ様、120分私はブレイルームに行く形にさしてもらつた。ライラ様を選んだ理由について話そう。実は自分には絶対に出せない「アニメ声」というものに強烈な憧れを持つている私。

「アニメ声の女の子いますか？」

というアホな質問をLINEでお店に問い合わせる。

「当店ではアニメ声の女の子は在籍しておりません」

というとてもまともな回答があつたため、

「このお店、できる…！」と思つた。

ええ、私ちよろいんです。

アニメ声の女の子に会いたかつたなあ、と思うが、居ないものは仕方がないので、その次の質問で「テクニシャンな子いますか？」

と聞いたところライラ様と、もう一人が挙げられた。

もう一人も気になつたのだが、ツイッターの写真やプロフィール写真、ツイッターでの口調DMでの口調などを読みまくつて

「こっちの方方が、きっと気いキツくないはず！」

という完璧にヘタレな理由で、問い合わせした。

だつて、お金払つてまで気の強そな人とプレイするのやだもん、と思つた末ライラ様に決定。とおもつた末ライラ様に決定。男の人もこうやつて幸せな迷いを繰り返しているんやろうなあ…と思うと、感慨深かつた。

暑くもなく寒くもない、ちょうどいい季節。昼間に、ライラ様を指名。出勤日の最初の時間を指定。お仕事が続いていて最後の方だと、私ならしんどいので。でもその日ライラ様は予約満了だつたらしく：最初から舌を酷使させてしまつて申し訳なかつた…。

数往復ツイッターのDMでやり取り。文章の感じも絵文字の使い方なども、言葉というか、話が通じ合いそうな雰囲気。話が噛み合わない人相手だと、話していくしんどい場合もあるので…。

何より、スタイルがいいのが写真から伝わつてくる。前日まではめつちやわくわくしてDMなどで「こんなことしたい」とか送つてました。

確かに「後ろからぎゅつと抱きしめて欲しい」とか「大切に扱つて欲しい」とか書いた気がする。なんだか恥ずかしい。当日。昼13時からの予約なのに朝10時から最寄り駅へ。き、キモすぎる。なぜかつて？遅刻ぐせが最近ひどくて、レズ風俗にも遅れそうな予感がしたからさ！

それにも三時間前つて。なかなかの童貞感。ちゅきつていつまでたつても童貞だよねー。  
カフェでコーヒーを飲みながら心を落ち着かせようと試みる。が、落ち着かない。手の先、足の先がとんでもなく冷たい。「帰りたい」と心から思つた。

でも当日キャンセルとかは絶対にしたくなかったので、なんとかこらえる。食べ物が喉を通らない。というか、味がない。だらだらとカフェで過ごしてとうとう時間になつた。電話でプレイルームに案内される。なんだか受付のお姉さんが標準語なので「ちょっと冷たそうで怖いなあ」

マイナス思考が発動。暗い気持ちで普通の、オートロックのマンションへ。

マンションの一室がプレイルームだった。綺麗なマンションで素敵だった。迎えてくれたのは、写真より、美しい、涼しげな目元のライラ様でした。くびれがものすごいし、身体が細い。同じ女と思えない。色は白いし、肌はツヤつとしていて、どこにも粗が見当たらない。いい香りがしそうなお顔立ちをしてらっしゃる。

「あ、無理。もう帰りたい。無理、こんな綺麗な人無理。」

と思いながらも、ベッドに座る。ウォーターサーバーから注いでくれた水を一気飲みする。

もうこの時点で喉からかから！－まずはすこしおしゃべりをしてから、歯磨き。着けている下着も似合いすぎてもう！女性に人気のブランドの、纖細なコードのついた、ラベンダーカラーの美しい下着。その似合うこととったら。下着のモデルもできそうなナイスバディである。Dカップくらいで、くびれがキュッとしていて、お尻も滑らかで。細いけれど、ガリガリじゃない、程よい肉付き。いい。すごくいい。

そして、シャワー。バスルームが狭い。でも、それってくつけるってこと！ふふふ！ていうか、ライラ様！おっぱい美しすぎる！離れてないし上向きだし、なんだよもうー！私の裸なんか見ないでくれえええー！！！とぱニックを起こしかける。

「ひいい！－ 帰りたい！ 帰りたい！－ 綺麗すぎて無理！」

つてなりながら、お風呂で洗いつこした。おっぱいも柔らかい。おしりも柔らかい。柔らかいけど、弾力もしつかりしたおっぱいで、私のおっぱいに密着し、擦り付け合いながら身体を洗つてくれるのが良かつた。温かい感覺。そして、ふわふわふにふにで、幸せな感触すぎた。

「せめられるのがすき？」とかシャワーで聞かれたのでブンブンうなずいた。攻めるの苦手でーす。どうしていいのか、わからないですー。はい、出ました、童貞丸出し。お風呂から出て、ベッドに着席。

お風呂で気がついたのだけど、うなじが刈り上げというギャップ。だんだん顔が近づいてきて、目を閉じて、キス。だんだんと、深くなっていく。あ、口の中、ふわっとタバコの味がする。正直タバコは嫌い。でもライラ様が吸っているのは、嫌じゃないむしろなんかイイ。

水音が、部屋に響く。柔らかい唇を味わう。

舌同士をからみ合わせていると、舌先に丸っこい物が当たる、違和感。ライラ様の舌の真ん中にピアスが。蛇にピアスを思い出す。吉高由●子ちゃん可愛いよね。ちょっとライラ様も、あんな感じの目元かも。刈り上げに、舌ピアス。写真や文章だけではわからなかつた、ギャップのある姿に、萌えた。

ライラ様、本当にほんつとうに女性らしい身体で、しなやかで、もう、たまらんかつた。なのに、なのにやで？なんなのその責め慣れ感つてなる。多分年下だけど、リードしてくれる頼れる感じが「お姉様」って感じ。

後ろから抱きしめられておっぱいを揉みこまれる。私がリクエストした、後ろからのハグ。そして、ライラ様の得意技もある後ろからのハグ。細身の身体なのに、柔らかくて、背中が幸せな感触に悦んでいる。

前に回つてきて、舌と指で乳首を擦られた。腰がびくびくと後退してしまった。

「ひくひくしてるね」

こ、言葉責めサキ（。▽。）——コミュニケーション障童貞気味なちゅきは、ただただブンブン首を縦に振るしかない！乳首をしばらくちゅぱちゅぱされて、全裸の、足の付け根が湿り気を帯びてきた。いや、多分シャワー前からショーツが糸を引いていたようにも思う。で、シャワーで一旦流れた物が、また溢れてきているのだ。

我ながらいやらしい身体をしている、ああ、エロい。エロいよう。エロって、素晴らしい。完璧な癒やし。

ライラ様、脇腹を撫でさすつたり、乳首以外のところも、しつかり愛でてくれるような手つきで、触つてくれる。下の方にキスをしながら、ライラ様の頭が足の付け根に向かっていく。下のお口とご対面。ブラジリアンワックス

脱毛で、数日前に脱毛をしてきたところ。ツルツルに近いと思う。

アソコに軽くキス、からのクンニ。えっちな割れ目の上にある、蓄を舌で押しつぶされ、ねぶられる。女の子の舌ってやーーーーーーーらかいのね…！男の人のクンニと段違いで気持ちいい。ちろちろ、くちゅくちゅと音を立てて舐められる。吐息が当たる。落ち着いた呼吸だけど、敏感な突起には、好い刺激になる。熱い舌の感触が、クリトリスに伝わってきて余計に快感が高まってくる。

「あ、んつ……ライラさ……ツあ」

うわすつた声が出てしまい、恥ずかしくなる。

しばらくケン二だけしていたが、十分に潤ってきた私のアソエに、つぶり、と指を一本入れられる。中に馳染むまで、そつと動かす。激しい出し入れは、まだ早い。

ちゃんと、中の肉襞を隅々まで探つて、好いとこを探してくれ。男では、そんなんしてくれる人いないんじやね？

やつぱ女同士つて細かいとこの感覚が分かり合えるのが、いいんよね。指を硬くして出し入れしたら痛いとか。そういうふた細かいところが、ポイントなんですよ男性諸君！　はあ。思い出すだけで、ショーツが湿つてくる勢い。そつからは、ずっとライラ様のターン。確かに私攻められるの好きだけど、おっぱいもうちょっと揉ませてもらえれば良かつたなーと書いてる今は思つてる。

そうそう、最初にも書いたけど、120分コースで予約したのね？ そのうち30分が身支度やシャワーの時間。んで、90分ほどんごずっと、指入れしながらのクンニ。「やばくね？ その舌どうなつてんの？！」てなった。すごく疲れそう。私ならできない。すごい。プロのクンニすごい。

もーずっとずっと気持ちよくて、でも、なんか、いけない。最近おもちやばつか使ってたからかねえ、いけないこ

とこの上ない。じわじわと快感が、高まり。もつと、高まり。さらに高まり。

でも、何故かいけない。「もうイケなくてもいいや、気持ちいいから」と諦めかけた直後。クリトリスに全神経が集中したみたいになつて、

「あッ、それ……だめ、むりつ……ツ！」

と一気に駆け上がるようにして、絶頂。いつたのがわかつてははずなのに、続くクンニ。

「あっ、だめえ……ツ、む、無理……！ もう…つ」

つてなる。でも止める言葉が出ない。さらに気持ちよくなれそうな予感があつて。快感に抗えない。もつともつとと、欲しがつてしまう。

中も外も、強すぎない絶妙な強さで、攻められ続けて、腰も臀もビクビクしまくり。「中イキしたことないんよー」という話を事前にしていたこともあつてか、激しく中で指が蠢く。でも全然痛くない。「これこそがテクニシャン！」というワードが脳内を駆け巡る。

「あつあ、ああ……んツ、やあんつ…だめつ、なんか……なんかあッ！」

子宮の入り口が揺さぶられて、快感が口から溢れ出してしまつているような、大きな声が出続けてしまう。淫靡な世界が身体中に広がつていて、中イキがどうしても分からぬ。届きそうなのに、そこに達することができない。「ごめん、めちゃくちや気持ちいいねんけど、どうしたらいいかわからんねん」

とライラ様に告げると、クンニ＆指入れをゆっくり終了。

抜くときも、「ひやあんつ！」て、恥ずかしい声で喘いでしまつた。携帯で、時間を確認するライラ様。

「3分くらいでシャワーだよ。」

と教えてくださった。なんで残り時間が少ないとわかつたんだろう。時計とか見てなかつたはずなのに凄い。

足ガツクガクでおなかペっこで、のどからからでシャワーへ。最初のシャワーのときと同様に、身体を密着させながら、丁寧に洗つてくれた。さすがに擦られすぎたのか、アソコに石鹼が染みる。性病じやないぞ。断じて違うぞ。男の人だつてオナニーしすぎたらおちんちんヒリヒリするでしょ？あれと一緒ですかね。

下着を着用するときのゆつくりとした動作も、神々しいくらい美しい。女体つて素晴らしい。まあそんな感じでプレイが終わつて。最後にキスして、ハグしてから、プレイルームを後にした。控えめにゆうて天国だつた。これで、私の初のレズビアンむけ風俗レポは終わり。

思い出しただけで喉カラカラになる。案の定というか、潮をすごく吹いてて、シーツが、三十センチくらいの丸いシミになつて、「お掃除大変ですよね、ごめんなさい！」つてなつた。あー、もつぺんいきたい。ていうかライラ様に会いたい。女神。

男の人は、こんないい気分を味わつていたのか！　たしかに大人のネズミーランド！

## レズビアン向け風俗に行つてきたレポ ナナさん

まだ肌寒い春の日、ある駅のカフェに着いた。朝9時。

手が冷たい。予約は2週間前に、メールフォームから行つた。

「いい子いいこしてほしい」

「ギュって抱きしめてほしい」

「いかなくともいいから、イチャイチャできたらいい」

というようなメッセージを彼女に書いた。

彼女、レズビアン向け風俗嬢のナナさん（仮名）からメッセージがくる。

「あの本読んでくれた？私はこの1週間くらいで数十冊読んだよ」

とか

「いっぱいギュつてしてあげるね」

というような内容。

私は、そのメッセージを見て、気持ち悪いニヤニヤした微笑みを浮かべていたに違いない。ほんと、ドキドキが止まらない。ノートに、待っている間の気持ちをメモしていた。

怖そうな人だつたらどうしよう。今回ブラジリアンワックス脱毛が受けれなくて下の毛がボーボーなのだ。毛の処理が全体的に甘いのも気になる。鼻毛の処理も甘かった気がしてきた。

私はチキンハートなので私の剛毛を見て「うわっ」て顔されたらどうしようとか、していない時、ちゃんと話が弾むだろうか、とか、些細なことが気になつて仕方がない。

生理が始まつてなくてよかつたけど、あそこ用のソープ忘れたから、におつたらどうしよう。

歯磨きもそこそこに、緊張しまくつて、早めに来てしまつた。それに今、ブラックコーヒーを飲んでる。タバコは吸わないが、口臭くなつてそう。念入りに歯磨きしなくちゃ。

リピしたくなるような女の子だつたらいいな。次はもっとこんなことしたい！ あんなことしたい！ つて思えるような人だつたらいいな。

未来のこと今まで考えがぶつ飛びまくつていた。しまいには、ナナさんが次の予約もあるみたいだから、疲れすぎてしまわなか、とかも、気になり始めてしまつっていた。

怖い、でも大切にされたい。ただただひたすら大切にされたい。今の生活に満足していない、つてわけではないのだけれど。

大きい方がしたくなつてきた。やばい、ホテルに入つてからするなんて嫌だ。朝一の大きいものの神様、空氣を読んでこのカフェで来てくれたと嬉しい。来るなら早くきて。ナナさんに質問したいことをまとめておこう、とも思い書き出していく。

お勧めの女の子は誰？

年上で、落ち着いていて、優しそうな人は誰？

早い時間にお客さん入つた時つて、何時に出勤するの？

お勧めの漫画はある？

メモしながら、ユーチューブを見ているのだが、全然頭に入つてこない。「この人は何を言つてゐるんだろう」状態。

ちなみにこれらの質問は、緊張のあまり、ほとんどできなかつたことをここに記しておこう。  
手が冷たい。足が冷たい。風呂に入りたい。

次は絶対、風呂に浸かることができるプレイ時間を作りたい。ミスった。公式サイトに一番おすすめのコース時間150分で書いてある。完全にやらかした90分で…！

今日の私の服装は、グレーのチェックパンツに赤っぽいブーツ、黒のロングコートに赤いカバン。赤いカバンで黒いコートの写真を、前日に鏡の前で撮ったのだが、バックにきたなつこい生活感溢れる、家の風景が映っている。

てきる隙に不快感を与えないように作料も用賃もか「会は行くくらいの盛り具合でナナさん、顔出しはしていないけど、レビューとかで「美人！」て言われているので近寄りがたい系の美人だつたらどうしよう、とかなり緊張が高まる。

自分をさらけ出せるだろうか。今太つているから体に自信ない。痩せてから行きたかつたけどそれだといつこれるかわからない。

いいいいいい！————！  
9・43長い。待ち時間が長い。  
もおおおおお————！  
ひいいいいいい————！  
無理いいいい

のやつしかない。  
いつちようらの服がこれしかないのでつらみ。次会うときどうしよう。  
下着も上下揃ってるやつ、今日着てきた黒

またもや、次回の心配をはじめている。

それでも大きいものがこない。あれの心配しながら風俗つてつらすぎる。

朝の通勤時間帯は人が多くてしんどかつたな。でも朝一番の方が、ナナさんお疲れがないんじやないかなーつてい  
う考えで朝一番にした。でもこんなに疲れるなら次はもうちよつと遅い時間の方がいいかな。

でもでも、やつぱり、朝一風俗つてちよつと楽しくない？

ようやく誰か入っていたトイレが空いて、あちらの神様も降臨してくださった。うわ、服脱いで思い出した。

腰痛くて湿布貼つてたんやつた。いつ湿布外そう。わー思い出すと腰がだんだん痛くなってきた。やばい。

そんなこんなで時間が来た。ナナさんとご対面が迫る。多分、あそこにいるほつそい人そろやろなー。背が高いイメージだつたけど、私より少し高いくらいやな。よし。怖くない。怖くないぞ。

声をかけるのが怖くて携帯を見るふりをする。ナナさんが、振り向いてこっちに歩いてくる。

「ちいちゃん？」

「あ、は、はいそうです」

この童貞感！ やつべーめつちゃ頬綺麗。あと結構車通りが多いとこやからナナさんが、何喋つてるかわからん。結構早口やし、やつべえぞ。

語調がちょっとキツい感じする。え、やだ、綺麗すぎて怖い。この人とエロいことするの？まじで？つらい！怖い！と緊張のあまりブチパニックになる。

さあ。どうしよう。無事に会えたという報告の電話を、お店に入れるナナさん。濃いめのピンクでスウェードのようなスカート。黒のダウンを着てるのにそれでも分かる細い体。

ナナさんに「おっぱいでぱふぱふってしてほしい」ってメッセージ書いたな。なんで、おっぱいでかい、と決めてかかつてたんだろう。不思議すぎる。いや、ブログを読んでて、知的で素敵なお姉さんだと思つたからプロフィールそこまで見てなかつたんだつた。アホか私。

最近何の本読んだ？私最近60冊本読んだよ。など、ナナさんの話が進む。私は

「へえ」

「すごいい」

「そなんやあ」

くらいいしか發せない。ずんずん歩くナナさん。

ホテルに入つてから

「歩くの早くなかつた？」

と言われる。

「う、うん大丈夫」

私のチキン!!!!!!!!!! 全然大丈夫じゃねえよ！ 腰にずんずんきてるよ…………ばか…………自分

をさらけ出すなんて程遠いよばか!!!!!!

綺麗系ホテルか可愛い系ホテルか聞かれて、なぜだかわからないが、すぐ答えなきや！と焦つた私は綺麗系ホテルを選んだ。本当に本当に緊張していたのだ。

「段差気をつけてね」

といちいち教えてくれる。ありがたい。よろよろ系女子腰痛持ちなので今日こけたら腰が終わる。

ホテルに入る。ホテル代は概ね5000円ほど。プレイ代金は2万ちょと。領収書をもらうのが割と恥ずかしい。でも女の子からもらうしか手立てがないので仕方がない。領収書にはデカデカとお店の名前。はー、どうどう経費で風俗という、ゲスな会社員みたいなことしてしまおんや。

なんでナナさんを選んだのかという話になつた。

「ブログ読んでたら、この人頭いいな～って思つて」

と私が軽はずみに「頭いい」という

「頭いいってどういう意味合いで？」

と、ナナさんは被せるように深い質問をしてくる。うつ、この人怖い。しじろもどろになる。頭の良すぎる人は苦

手だ。

といふか頭の回転が早すぎる人は苦手だ。自分も回転数を上げないといけない気がするから。プレイ楽しめるか本当に不安。怖い。

「どこがどう気持ちいいのか具体的に説明して」とか言つてきかねないぞナナさん。

ルームサービスのドリンクを頼んでくれる。そうよね、のど渴くもんね。この雑談しながら、ガチガチのまま服を着て喋っている時間が一番つらかった。

ナナさんの手はとても温かかった。

「冷え性なのに、手は温いんよ」

「あ、レビューで見ました、体温高いって書いてあつた」

「レビュー読んでくれたんやね」

「いや、2、3記事読んだだけ、なんですけど…」

返しがキモオタのそれである。

風呂の温度、熱いのとぬるめどちらがいいか聞いてくれる。えつ。90分のプレイ時間でもお風呂入らしてくれんの？！ すげーな！ あ、でもプレイ時間減るな。まー寒いし緊張でガチガチやからお風呂熱めで…！ と伝える。

お風呂がたまつたので、一旦ガウンに着替える。服を脱ぐときらに細い。やばい。背中めつちや綺麗背骨のくぼみと、滑らかな筋肉が背中に美しいラインを作っている。ピンクの上下揃った下着。おっぱいは控えめ。でも、細い体型に合つていて、ツンと上向きで、バランスがいい。本当に美しい体。

それから歯磨き。歯磨きの袋を開けてくれる。開けてから、取り出すのは私がしてもいいんだろうか。よくわから  
ないから、取り出して歯磨き粉をつけ始める。

「あ、歯磨き粉つけた？」

と言われてから

「歯磨き粉はつけてくれるタイプだったのか！」

と思う。ごめんよナナさん。ベースを乱してしまったんじゃないだろうか。(どんどんだけヤワな人だと思つてるんだろう)  
お風呂に入ると、シャワーをかけてくれる。そして体を洗つてくれるのだがそ、そんなにソフトで大丈夫??つて  
くらい、泡をつけてこしょこしょくつてされる。くすぐつた。

三日風呂に入つてないとかだつたら、どうするんだナナさん！

「しつかり洗つてくれたまえ！！！」

とも言えないヘタレ。

でも流石に下の方が臭かつたらやだから

「下はもーちょっと洗わせてー」

つて言う。

またを開いておっさんのように洗う。あああ、あそこ舐めてもらうために必死つて思われたら嫌！！でも舐めて欲  
しいやん！！！！

恥ずかしい。こんな細い人と小太りが一緒にお風呂はいるなんて公開処刑気分だ。いや、非公開処刑か。  
湯船に先に入つたナナさんが次に入つた私を後ろから抱きしめてくれる。あたたかい感触が背中を包む。  
「お肌白いね」

とか言つてくれるのだけど、褒められるとどうしていいかわからないので  
「えへへ」と笑つておく。ご、ごめん。褒められ慣れてないんだ。心は童貞だから！

後ろから肩にキスをしてくれる。ちゅ、ちゅつ、と音を立ててキス。お風呂からエツチなことは始まつていてるのか。お湯を、お湯から出でしまつての肩とかにチャップチャップと、かけ続けてくれるそれもゆっくりした動きで、エロティック。

「どんな女の子がタイプ？」

耳元で後ろから囁かれる。

「ええ、と、優しい人？」

と、戸惑いながら返事した。

「ええー結構ストライクゾーン広いね

フェムが好きとかそう言うのは？」

「あつ。じゃあフェミニンな人の方が」

そういう意味か、と自分のアホさにしょんぼりする。

「そりゃんね、女の子とせっかくするんだからね！」

とにかくドギマギしすぎて、頭の回転のゆつくりさがバレバレである。

普段私は早口で喋ると囁みまくるのでゆっくり喋るタイプなのだが

緊張と、頭の回転早い人と一緒にいるから、という遠慮からめつちや早口になつていた。  
つい

「めっちゃ緊張する～」

と言つてしまふ。

「えーそう見えない」

と言つてくれる。

「もしかして、頑張つて喋つてくれてるの？」

“そうだよ！もう普段の三倍くらい頭働いてるよ！　つらいよー！　癒されたいよー！”

タオルをお風呂場に持つてきて拭いてくれる。これもまたソフト。ふわふわと水分を肌から取り除いてくれる。

女の子の体つて、細くても柔らかい。ナナさんの指は、ものすごく細い。この指が、これからいろんなところを這うのだと思うと、生唾が溢れそうになつた。お風呂に入つたことであたたまり、だんだんと緊張が解けていく。

さあ、いよいよベッドイン！ 優しい、ついばむようなキス。至近距離で見ると美しさが倍増する。倍増していくがらも、怖そうなイメージが和らぐ。

私は人の目を見るのが苦手なので、至近距離すぎると逆に目が合わせづらくなるので怖くなくなつたんだと思う。唇めっちゃ柔らかい。ふにふにと、下唇をはむように、感触を楽しむようについばむ。どこぞの男のように、舌を突然入れてくるようなそんな無粋なこともない。

掛け布団のなかで、核心に迫るところ以外を触りながら、だんだんと首筋などにもキスされる。乳首にたどり着くまでが長い。だがそれがいい。

突然乳首なんて、風情がない。焦らし上手は最高である。

ナナさんの焦らしは、

「あああもう触つてーー！」

てあせる感じでなく

「いつくるかな、ドキドキ」

みたいな、弱く優しい感じ。

乳首到着！ 舌先でツン、ツンとつづいたりコロコロ転がしたり色々動かした後で

「ちょっと強めが好きみたい」

つてゆうてくれる。でも、待つて。私男に舐められてる時、こんなソフトに舐められたことないぞ？！ つてくら  
いソフトなんやけど！！！？

舌の筋力すら男女差があることを思い知る。全然強く感じないので女の方的には強い方なんだなーと勉強になつた。  
女の子同士って、あんまり声だしすぎると不自然かなーとか。気持ち良さを偽る必要もないんやしこいつか！ と思  
つて控えめ。

「あつ……気持ちいっ……っ」

しつかり気持ちいいことは伝えていくよ！まあでも小声。だから、これを音声作品にすると、音小さすぎて何が行  
われてるのやら！ つて感じになつてたと思う。

そう、男性向けには、誇大表現をしているのだよ、男性諸君。

お腹とか、腰骨のあたりとかも、優しくキスを落としてくれる。

あああああ、お腹周りの毛、ちゃんと処理できてなかつたかも、と一瞬頭をよぎるが

「こんなに大切にキスしてくれる人が  
そんなこと気にするわけがない」

とさつきとは打つて変わつてナナさんへの高評価つぶりが自分でも引くレベル。

内腿をチューつてされたり、控えめにべろべろされる。ここでも柔らかい焦らし。

「ふふ、焦らされちゃつてるね！」

と嬉しそうなナナさん。「こそ、笑うと榮●奈々に似てる。こそ。惚れてまうやろ。

あそこ付近を舐められるだけで、じわつと温り氣を帯びていたのだが、ピンク色の粒を舐められただけで、ちょっと潮を吹いてしまつた。え、これ尿？ 大丈夫？？ とも頭をよぎるが「大丈夫。せつつくす中の尿は潮！」

とポジティブに捉えられるように。

それに、こんな優しい攻め方をしてくれる人が、そんな細かいこと言つてくるわけがない！（高評価に次ぐ高評価）両足の間から、私が腕枕する姿勢になつて、指を入れてもらう。指ほっそ！

「ん、あ……ッ、は、あああっ」

中で蠢く。男の触り方と全然違うねー。ガシガシとピストンしてこない。入つてるのはわかるけど、中で何してる？ くらいの。でも、気持ちいいとこを探してくれていたようだ。

気持ちいいと目をつぶつてしまふ私が、ふと目を開けると

「ふふ、観察してるのバレた？」

と可愛く笑いながら、見つめられていた。

なんだよ！！！ 最初の印象どこ行つたんだよ！！！！ 可愛い！！！！！！ 気持ちいい！！！！！！

「う、あ……ッ、ふ、うあっ」

しばらくちゅくちゅくとあそこをいじつてから、休憩。

これ、私も攻めた方がいいのだろうか。とも思いながら、ベッドの中でおしゃべり。実は彼女、私と同じで歌をやっていた人で。いいボイストレーナーさんいない？ って話から、もともと声楽やつてたよ～って話までめっちゃ盛り上がつて。

次は是非カラオケ行きたいね！！ つてなつた。

そして、携帯が鳴り響く。あつ。これ私が攻めるパートとかやなくて、終わりが近づいてたからピロートークパートやつたんや！

あぶねえ、がつつき系女子と思われるところだつた。携帯が鳴つたので、すぐシャワー行かなきゃいけないのかなと思つて起き上がりかける私。

「大丈夫だよ、もうちょっとギュッてしとこうね」

優しさが女神すぎない！？？？（判定が甘すぎない！？！）

香水ではないと思うんだけど何かいい匂いがするし、髪の毛サラサラだし、顔が綺麗すぎるしついつい頭や顔を触つてしまいそうになる。

でもダメよ、風俗の女の子の、顔や頭は汚い手で触つてはいけないって、ツイッターの人人がゆうてた！ でもね、でもね、触りたくなる客の気持ちわからすぎる！！！！ もちろん、化粧直しとか大変だから触られたくないっていう女子の気持ちもわかる！ うう、苦しいジレンマ。

しばらく抱きしめ合つてから、ゆっくり起き上がる。手を引かれてお風呂に行く。ナナさんの髪の毛がサラサラすぎるんで、どこのシャンプーを使ってるのか聞いてしまう私。あとで調べたらめつさ高級なシャンプーでした。わたすのような庶民には手が出せませぬ www

帰りのお風呂は、石鹼もつけないでいつかーって感じで、湯船にチャポーン。最初のお風呂の時は不安でいっぱいやつたけど。もう平気。いやもうむしろ次はどこに行こうか、とか考えてしまっている。

「このあと予定は？」って聞かれて  
「某女性限定カフェいくー」

てゆうたら

「あー気になつてんそこー！」

って言われて、また行きたい候補地が増える。カラオケと某カフェとプレイ行くつてなると、いくらかかるんだろう、つて家で調べ直しましたわよ！ そんくらい、よかつた！！

プレイ時間はさすがに90分からお風呂、着替えとか色々引くと、30分くらいしかなかつたかもやけど。それでも大満足でした。

女が本当に抱いて欲しいのは、体やなくて心なんよね。いくとかイかないとかやない。心が大切にされてるつて感じたら、満足なんやよね。

ナナさんの、第一印象「冷たそう、怖い」と全然違つて見える不思議。あーすごい。セックスつてすごい。

実は好きな音楽が近かつたり、本が好きだつたり、アニメ見る人だつたりと、プレイが終わると、いいところばつかりしか思い出せない。

不思議だなあ。ホテルの領収書もらい忘れたので、ホテル代は自腹です。

おてて繋いで、元いたカフェの前に戻りました。行きとは全然違う気持ち。

ていうか、腰痛いのなくなつてる！！！ やばい、癒し効果ヤバイ！！ マッサージとか受けてへんのに！

湿布は最初のお風呂の時に剥がしてもらつたのに！！！なぜだ！！！いやーーーー次どうしよう、ほんと。カラオケも行きたいし。プレイも長めにしたいし。バイトとか頑張つてみよかな。

というわけで。1回目のプレイはこんな感じでした。90分エッチなコース、ナナさんのレポートでした。

## レズビアン向け風俗行つてみたレポ 2回目

3月某日。

私はまたあの喫茶店にいた。そう、また彼女に会いに来たのだ。ナナさんに。  
朝7時に

「今日はよろしくお願ひします」

とお店にメールした。抜かりない。

洗濯と洗い物も済ませ、家を出た。抜かりない。

9時半にきつちり喫茶店についた。抜かりなさすぎて怖い。

前と同じのトイレに近い一番奥の席に座る。2回目の服装は、グレーのパークーにベージュのスカート、パークーの下にはグリーンのトップスを着て、黒いバレエシューズを履いている。

花粉がひどく、カラオケに行けそうになかったので、120分 男子禁制のカラオケに行くのと、120分プレイをする計画だ。

電車の中で、カフェの営業時間を見てショックを受けた。なんと12時から開店なのだ。抜かりなさすぎ、というのは完全にフラグであった。

私としては、まずカフェでキャツキヤウフフとおしゃべりしてから、ホテルに行きたかったのだが。それは仕方がない。

前回緊張のあまり、4ページほど不安を書きなぐった。その不安が記された、マイノートには、今回は半ページだけ記入があつた。

カフェの開店時間を確認していなかつたこと

洗濯と洗い物をする心の余裕があつたこと

22・30に寝て6・00に起きたこと

つまり前回はそれ以上に眼れていなかつたということか。

攻めたいけどちゃんとできるか、という不安

前回に比べて不安の数が少なめであつた。よかつた。

10時。喫茶店の外に出る。少し肌寒いが、コートを着るほどではない。曇り空、私の住んでいる場所では雨は降らないといつていたが、この町はどうだろう。

すぐにマスクを着用した、ナナさんに会えた。笑顔がマスクを着けていても眩しい。黒のダウンコートにベージュのスカート、黒いタイツに青色のソックス。相変わらず綺麗な人である。

きつと寒がりなんだろう、春先は着るものに困るよねと話した。手を繋いで歩き出す。

前も思つたが歩くのが早い。だが、前と違つて今日は手を繋いでいるので私も引っ張られるようにぐんぐん進める。歩くの早いと移動時間が短くていいな、と思いながら近況報告。

私が仕事を辞めることや、最近読んだ本などパッパッパッと話題が展開していく。こういうスピード感も必要なんやろうな。私なんかは、頭の回転が早くないので、ついていくのに精一杯だが、制限時間のある中で、ゆつたりしたペースでは、仲良くなりづらいのだろう。

12時開店のカフェに近い方のラブホテルに入る。ラブホテルに入るときに

「歩くの早くなかつた?」

と言われ、笑いそうになるがこらえた。

「ううん、大丈夫」

足早い自覚あるんだなあ。ゆっくり歩くとお客様から時間稼ぎと思われたりするんだろうか。ホテルに入ると、使い捨てじゃないスリッパに履き替える。会員カードを提示すると無料のドリンクをくれるラブホなので、ナナさんが会員カードを用意してくれている。

こういうの、嬉しい。良いサービスだと思う。仕事の話や、今後の話など、いろいろ話しているうちに飲み物が届く。気になっていた、「女性にもアレ（しんどい系）なお客様はいるのか」という話題でちょっと盛り上がる。いるかないかでいうらしい。

他の客との待ち合わせ時間に合わせて、待ち合わせ場所のカフェにいるストーカーチックな女性。

「私は何番目なの？」とせまつてくる女性。

「仕事を辞めたら付き合つてくれるの？」と言つてくる女性。

男性とは違つて、明文化されたルールは守るけれど、遠回しに違反行為ギリギリをすり抜けてくるらしい。男性は「本番やらして」とか直接来るらしいから、男女違いがあるんだねーとか、2回目会つたにしては、やけに親密な話をした気分だつた。

歯磨きをしてからお風呂。歯磨きは、今回は歯磨き粉を付けた歯ブラシを、無事受け取ることができた。一緒に並んで歯磨きしていると、なんだか嬉しい気分になつてニヤニヤしてしまう。テンポ早めの会話にも慣れてきたけど、このまま喋り続けてしまいそうだ。

ナナさんは今回、入浴剤を二種類、ポーチに入れて持つてきてくれていた。泡の出る、ヒアルロン酸入りのものを選ぶ。泡風呂つて楽しいけど、自宅ではしないやん？ 私は、ラブホくらいでしかしたことがない。久々の泡風呂が、

とても楽しみだった。

最近のラブホはマットがあつたり、ローションが置いてあつたり、ソープごっこができるそうだ。やり方わからんからやらんけど。

照明は付けずに、脱衣所の明かりだけでシャワーを浴びる。自分で洗わないと気が済まない下の方は、ナナさんがやさしく洗ってくれた後に、ゴシゴシと自分で洗う。

毛の処理の話なども聞いてみたかったので聞いてみると、ナナさんはエステの脱毛を受けたらしい。クリニックの脱毛じゃないと、効果がないのかと思つていたので、私にも手を出せそうで嬉しくなった。

湯船に入つて泡泡をかけ合う。楽しい。

お風呂でぎゅっとハグして

キスして。

口の中に、ナナさんの味が広がる。タバコの匂いも、コーヒーの匂いもしない。歯磨き粉の香りに混じつたナナさん自身女の子の香り。

お、なんだか良い雰囲気になつてきたぞ。キスしてから照れたように笑うナナさんが、本当に可愛い。クールな印象と頭がキレる感じがあるのに、笑顔がめつちや可愛いので、反則だと思う。

「いつもお風呂に入れてあげる介護職やから拭かれるの不思議」

つて言つて笑いあつた。

ふわふわのタオルでふわっと拭かれる。大切に扱われてる感じがする。使い捨てのスリッパに履き替えて、ベッドへ。裸足で、誰かが使つたスリッパを履かせたくない、という気持ちが伝わってきて、より一層大切にされていると感じた。

無料のミネラルウォーターを探してくれるナナさん。そうなの、私、ウェルカムドリンクでホットコーヒーを頼んで、飲み干してしまつて、喉が乾いてきたの。

「ゴロンとしてて良いよー」

「と言われたのだが、なんとなくベッドの端に座つていた私。戻ってきたナナさんが、頭をポフポフ撫でてくれた。「ゴロンってしててよかつたのに。可愛いなあ」

その笑顔が可愛い。あなたの方が百万倍可愛い。

「あれ、これは私が攻めて良い感じなんだろうか？」

と思い、私が押し倒す形でキスしてみる。

あ、これあかん。上から見たらめっちゃ可愛い。花粉症の涙目と、見上げる目線と、笑顔を見たら、ずっと見ていられる。

舌を出して、ぺろぺろと舐めあう。嫌いだったディープキスも、女の子同士なら、汚くない気がする。音を立てて吸われると、びくん、びくん、と腰がはねてしまう。

押し倒しておいてアレなのだが、腕がブルブルする。弱い。腕の力が圧倒的に弱い。みごとにへこんだ鎖骨あたりから、たいらですつきりとしたお腹まで、チュッチュ、とキスしまくる。いや「むちゅっ」という感じだ。

吸い付くような肌。小さくナナさんの吐息が漏れる。激しく萌える。  
ぎこちなく、尖った先端に到達するとあえぎ声が大きくなる。

「んんっ、ああっ……ちいちやん、気持ち、いい……っ！」

形の良い、その尖をつんづんと舐め、刺激する。一際大きくなるあえぎ声。わたしの子宮も、ぞくんと熱くなる。

「痛くない？」

と聴きながら、こわごわナナさんの乳首を舐める。ちろちろと舌を這わせる。

そう、ここなのだ。攻めるの怖いのだ。ついこわごわやってしまう癖がある。

痛かつたらどうしよう、と思つてしまふ。でも痛そうな感じもしないので、もう片方の乳首へキスしながらゆつくりと移動する。ナナさんの乳首は、小ぶりながらも、きれいな形をしていて、少なめな乳房でも感度が良さそうに見えた。

「下も舐めて良い？」

と聞くと

恥ずかしそうに

「…うん」

つて可愛いよ！！！ となりながら、もぞもぞと脚の間に移動する。

整えられた茂みを見つめながら、内腿や膝あたりまで、キスしながら移動する。どこの肌も健やかで、なめらかだ。さあ、たどり着いた。とうとうたどり着いた。

おまんこ様です。ご開帳～！ クンニするのはめちゃめちゃ久しぶり。しかも位置どりが悪かったのか、クリトリスあたりしか舐められない。自分の下手くそ加減にイラつきながら舐める。しょっぱいような、酸っぱいような、絶妙な味。食べ物では味わつたことのない味がする。美味しいとも言えないが、淫靡な味だ。

遠慮がちにべろべろ舐めていると、艶めいた喘ぎ声を出してくれる。

「ひ、ああ……つあ…あんッ！」

しかし、クリトリス一箇所しか舐められないことや、不慣れによる体勢の不自然さもありとても疲れてきた。疲れ

がにじみ出でていたのかナナさんが

「疲れたでしょ、交代♪」

と言つてくれる。エスパーか。エスパーナナか。

苦笑しながら、交代する。やつぱプロは違うよなあ。キスしながら、目が合うとにつこり笑つてくれる。余裕が見えるし、なんだかやつぱりスマーズ。乳首の舐め方も、私が強め好きと覚えていてくれたのか、的確で、めっちゃ気持ちいい。先端を刺激されることに、びきつと電気が脳に流れしていく感じがする。

こんな美女にご奉仕してもらえるなんて、と、ニヤニヤが止まらない。でも恥ずかしくて顔が時々しか見れない。下に到達して、プロのクンニ。

「う、ああ、あっ、それ、だめえつ……つ！ひ、あんつう」

的確すぎる攻撃に、喘ぎ声が止まらない私。ほんと上手。これで、研修や講習がなかつたと言つてのけるナナさんまじりスペクト。

私だつたらアワアワして終わりだわ。長い指も入れてクチュクチュと、あそこの中をいじりだす。途中から、潮を吹きまくつて

「え、なにこれ、めっちゃ噴いてるよ」

とか言いながら、手をとめないナナさん。水音が大きくなり、恥ずかしい。

「ううう、ん、んあ、つあう……つ、はあ……つああ！」

かなり広範囲をくじらさんごっこで濡らしてしまう私。

恥ずかしい。

恥ずかしい。

恥ずかしい。

こんなに噴いたこと今までない。いい感じになつたところで、多分もうすぐシャワーを浴びる時間になつたのだろう。攻めを終えて腕枕をしてくれるナナさん。

時間の感覚がすごい。私だつたら絶対わからない。すごい。

今回も、前回も、やることは同じようなことだつたけど、ちょっとだけ攻められて嬉しかつた。  
電マは気持ちいいけど激しいと辛い話とかピロートークした。しばらくキスしたりイチャイチャしていたら、爆音で鳴るナナさんの携帯！ 何事かと思えば、カフエに移動するのになつて、アラームがあつまたま爆音だつたらしい。

「ムード台無しだね、ごめんね」

と謝つてくれる。ええんよ、と笑つてお風呂へ。

エツチの後のシャワーは割とさっぱりする派というか、あんまり洗わない派なので、サクッと終わる。

あんまゴシゴシ洗い合うのもなんだかな、つて感じしない？

次の目的地、某カフエは私も数回しか行つたことがなくて、道がわからないので地図を見ながら二人で探した。途中ナナさんが地面につまづいて転びそうになつたりしながら、一人で手を恋人繫ぎして歩いた。

楽しい。

デンジャラス。

楽しい。

カフエは、受付が混んでいた。ちよつと待つてから会員登録を済ませる。会員登録には保険証が必要なので、持つてきてもらつていた。だが、見るのは個人情報的にアレなので、私はすつと、ナナさんを後ろにしてそっぽ向いていた。

友達と来たはずなのに、友達からそっぽ向いて立つてゐる変な人に見えたと思う。カフエに入つて、二人並んで座れる席に座る。

このカフェは伝票を必ず本人が持つて、カウンターに行き、飲み物や食べ物を注文するシステムだ。それを忘れていた私は、

一食べ物注文してくるね』

と気を利かせてくれたナナさんと共に、店員さんにちょっと怒られてしまう。

「番号が入れ違つてしまふと困りますので

必ずご本人がお越し下さい

と割ときつめに言われる

(なんだこの店員、塩対応だな。)

と心の中でイラつとしながら、

ナナさんと

「はーいすみませんー

と大人対応をする。

席に戻つてから

「そんな怒らんでもいいのにね」

と小声で話す。

こういう秘密の会話が楽しい。一気に仲良くなつた気分になる。

飲み物がきた。

一息ついてから

「オススメの漫画お互い持つてこよ」

と言つて、壁一面に並んだ漫画からオススメ漫画を選ぶ。私は聖お兄さんと荒川アンダーザブリッジとラブホの上野さんを選んだ。

ナナさんはイノサンという、フランス革命時代の処刑人の話という、繊細で耽美な感じの漫画を持つてきはつた。ちらつと中を見てみると

「おつと、これ割レグロいぞ、大丈夫か。」

つてなる。私は大丈夫だけどちよつとびっくり。こういうのも読むんだなあ。

一緒に昼食のパスタを、並んで食べる。

「猫舌つて言うけど猫手つて言わないよね」

と私が言うと

「そうやね、でも私猫手かも。今度から使お」

とのつてくれる。パスタをふうふうしながら食べる様子が可愛い。唇を尖らせて、一生懸命な様子が、エツチの時には見られなかつた表情でまた嬉しくなる。

折に触れて

「このカフエすごくいいね」

とか

「隠れ家にいるつて今度からブログに書いたら

ここにいるつてことにしてな」

とか秘密の共有をしてくれる。いたずらっぽい笑みがとてもキュートで、「やっぱり先にカフェに来たかったなあ」と思う。

またたくなつてしまつたからだ。

そして、イノサンにのめり込む私。いちいち耽美な漫画で、エロティックだ。それに比べて私のチョイスといつたら。普通に男友達に貸す本をチョイスした風である。そういうとこだぞ、ちゅき。そういうとこ、色気がなさすぎるぞ。それでも、荒川やラブホの上野さんを読みながら、くすくす笑つてくれるナナさん。いい子だなあ、ほんとに。

そして、イノサンを90分で3冊読みふけてしまつた。もう終わりの時間14時が近づいている。120分のデートコースでほとんど漫画読んでたつていう。何かネタになりそうなことはないのか、ないな！と言つ感じで退室。

帰る電車の駅まで送つてもらう。

「お互い頑張ろうね」と励ましあつて別れた。

めつちや疲れるからデートコースはデートコースで楽しみたいな。エッチなコースもエッチなコースのみの日が欲しいな。人と密着するのつて疲れるな。でも楽しいし癒されたな。不思議だ。ナナさんの笑顔が、キラキラと記憶に焼き付いていて次は是非カラオケに、電マ使わないカラオケに行きたいと思つた。

それから数ヶ月後、ナナさんはお店のホームページからなくなつてしまつた。連絡先を交換しておけばよかつた。推しは押せる時に推そう。いなくなつてからでは遅いのだ。また会いたいけど、多分会えない。短い間だつたけど二回も私と会つてくれてありがとうナナさん。

以上！

おわりに

綾川ちゆきのレズビアン風俗レポ、いかがだったでしょうか。

原稿はもうすでに9月中旬に完成していたのですが  
改稿を重ねてもうすでに10月中旬に入りました。

毎日毎日音読しながら

「この表現わかりづらいな…」

「ここ絶対噛むから文章自体を変えよう…」

とかやつてきました。

明日、2019年10月17日、第一回を収録しようと考へています。

バイノーラルマイク使つて、ASMRっぽく録ろうと思つてて、うまくいくかわからないので  
収録予備日が4日あります。（念入りすぐるwww）

明日はきっと失敗することでしょう。

でも、失敗も経験値つてことで、頑張ろうと思ひます。

NG集として作品に入れちゃつてもいいしね！

レズビアン向け風俗に行つて、綾川ちゆきは何が変わつたのでしょうか？

チキンなところ、ヘタレなところは何も変わつてないです。

今後レズビアン向け風俗に行つても、ノートに不安を書きなぐるだらうし、

何か成長したとしたら、女性の体についての文章での表現力がちょっと上がったんじゃないかなーって部分なんじゃないかと思います。

あと、推しは推せる時に推さないとダメだということが、よくわかりました。そこは大きな学びでした。

今後、セクシーネット声優を支援するプロデューサーとして、どう生かしていくのでしょうかね。プロデュースする声優さんと今LINEでやり取りして、収録できるように手配してます。うまく行つて、作品が出せるといなあ～と思つております。

それでは！ 読んでくださつてありがとうございました。

2019年12月8日 綾川ちゅき

### セクシーネット声優プロデューサー活動について

綾川ちゅきは、三年間実演音声作品に出演していました。売り上げが2018年12月時点ではナンバーワンでした。色々なサークル様から作品を出させてもらったので、どんな作品が良い実演音声か、ということを常に研究しています。

実演音声作品を出しているサークルさんのお手伝いをさせていただいたこともあります。音声を聞かせてもらい、それに対してアドバイスをさせてもらいました。

お気軽に

「うちの実演サークルって何か付け足すとしたら何がいい?」

「声優さんにどうやつて演技指導したらいい?」

「実演サークルやつてみたいけど、何から始めたらいい?」

など実演音声について何かございましたら、ご相談ください。

## セクシーネット声優さん募集

改めまして、みによつての綾川ちゆきです。

セクシーネット声優を募集してます。

セクシーネット声優とは、自慰行為を実際にしながら収録する音声作品（実演音声）に出演する演者さんのことを言います。

私は、セクシーネット声優として三年間活動しました。

他の女の子の自慰行為を聞いてみたい、という思いがあつて実演音声作品のサークル「みによつて」を作りました。

### セクシーネット声優のメリット

- ・既婚でもOK
- ・自宅でできる
- ・既婚でもOK
- ・自慰行為の声を録音するだけなのに一回の出演で3諭吉くらいはもらえる
- ・年齢や体型が一切関係なく出演できる
- ・出演作100本ごとにボーナスが出る
- ・声だけだから身バレすることがない

## 百合いんと。百合風俗体験記

- ・女の子らしくモテる喋り方がわかる
- ・可愛い自画像をイラストレーターさんに描いてもらえる
- ・無料でオイルトリートメントが受けれる（綾川の本職がマッサージ屋）
- ・デメリット

- ・ネット声優としてやつしていく場合、実演をしていたことがわかると採用が減る可能性
- ・完全初心者でも出演OK

### デメリットへの対策

ネット声優としてやつていく場合、違う名前で活動すると問題ありません。  
実際、有名ネット声優が実演をやっているケースがあります。

### 特典など

- ・3年間活動、売り上げナンバーワンのセクシーネット声優綾川ちゅきが優しく「売れる方法」お伝えします（レッスンもOK）
- ・録音機材レンタルあり（出演作品本数4本以上で録音機材1万円相当をプレゼント）
- ・100本売れるごとにボーナス
- ・大人のおもちゃ代、ラブホテル代、おかげ代など経費は全額支給（要領収書）

- ・SNS（主にツイッター）を運用してくれる方には、別途手当あり
- ・レビューキャンペーん（レビューを書いてくれた人の名前を呼びながらエツチなセリフを言う）別途手当あり（台本あり）

出演者様には、一度綾川ちゆきに会つていただく必要があります。

また、身分証明書のご提示が必要となつております。（運転免許証、住民基本台帳カードなどの顔写真付きのもの）  
ご紹介の場合は、ご紹介者様抜きで綾川ちゆきと二人きりになる時間を作つていただきます。  
拘束時間は、半日～1日ほどですが、休憩を入れます。

普段のお仕事にちょっと上乗せして

ちょっとだけリッチな暮らしをしてみませんか？

風俗にひきずりこんだり、どつかに売り飛ばしたりしません。

あ、もちろん基本的には、あなたから何か支払つてもらうことは一切ありません。

「レッスン代」とか「講義代」とか必要ありませんので安心ください。

ご興味のあるあなたと、お茶してお話だけでもしてみたいです。

cjyuki\_ayakawa@yahoo.co.jp

ご連絡、お待ちしております。

PCを持つてこなの方用  
百合りあんと。百合風俗体験記 本編





#### レビューキャンペーンについて

発売日から2週間以内に、DLsiteがFANZAにてレビューをくださった方に  
電動マッサージ機をどこかしらに贈る「田舎りあんと」本編朗読をプレゼントします。

レビューを書いた旨を書き、ciyuki\_ayakawa@yahoo.co.jpまでメールお願いいたします。

タイトルは「レビューキャンペーン、投稿名、ペンネーム」でお願いいたします。  
基本的に 12 / 15 24:00 必着ですが、レビューの掲載が間に合わない場合は、メールでお知らせください。